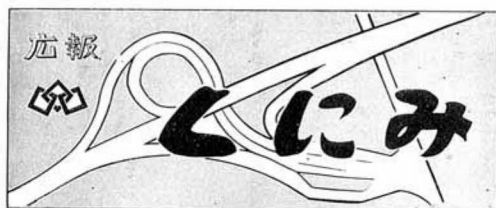


人口と世帯数	
男	5,811人
女	6,087人
計	11,898人
世帯数	2,688
50.1.1現在	



編集 国見町役場  
発行

昭和50年1月15日

No. 19



明けまして

おめでとございます

激動の七十年代といわれておりますが、ことしこそあらゆる意味で重要な年になりそうです。私たちがとりまく社会情勢をはつきり見つめて、しっかりと心構えをきめなければなりません。

また、新年は人心を一心する契機となつてこそ意義があります。将来を考え、新しい年の生活計画をたてて希望の出発点としたいものです。

ところで、二十一日の大寒を中心に前後十五日が寒の内です。この寒の内に行われる風習や行事はいろいろありますが、寒中水泳や寒げいこのほか、宗教的には寒まじりや寒ごりなどはわが国独特なもののように、外国ではあまり見かけないようです。こうした風習は、寒さに耐えて、じっとしているだけでは運動不足になりがちで病気にもかかりやすいということから「寒」に立ち向かい、身心を鍛練しようと祖先が考えた生活の知恵と申せましょう。

# 年頭のごあいさつ

国見町長

佐藤 善右工門



輝かしい昭和五十年の新春を迎え、謹んで皆様にお慶びを申し上げます。

昨年は激動と混沌の年と言われ高物価に物不足、金融の引締め、総需要の抑制下で、生活の不安な多難な年でありましたが、二大交通動脈工事を抱かれた我が国見町は、その関連工事を含めて更に多事多難な年でありました。

幸い、町民の皆様の深い御理解と御協力を得まして町道の改良舗装工事を始め、農用水路の改修や河川の改修、林道建設など事業も進めて参りました所、国見町史第二巻、資料編も立派に出来上がり町民の方々ももとより広く町外からも高く評価されている所でござ

います。また、昨年は国見町合併二十周年に当り、記念式典を厳粛の内に町勢要覧を作り、町内全戸にお配りし町勢の全貌を御報告した次第

でありました。さて、今年がかねてより準備を進めて参りました所の、伊達西部土地改良区も認可設立の運びとな

り、いよいよ県営ほ場整備事業の実施と、さらに広域農道整備事業も、本年着工を目前に関係方面の方々の御協力を頂いており、これが実現し望み進すると共に、いよいよ待望の高速自動車道も三月末には岩槻―仙台間が全線開通となり、国見インターも同時に供用開始となり新しい国見町のスタートが切られる訳であります。

かつては高度経済成長ムードの日本も、一転して安定成長を基調とした節約ムードの今日、我が町においても新たな観点から原点に新しい町づくりの計画設定を急ぐ所であり、国、県の地方財政計画を見極めながら、算出の計画を計り、町の振興と福祉向上に努力をして参りたい所存でございます。

今年は無事であり、飛躍の年であり、市民の皆様には、本年が本当に幸福な年であります様に心からお祈りを致しまして年頭のご挨拶を致します。

御挨拶を致します。

「……本県の将来を担うのは今日の福島県に住む若人である私ばかりの意味において県内青少年の健全な育成をはかることは、県政以上に重要な課題と思う……」これは、昨年一月に木村知事さんが県政の基本方針の中で述べられた言葉であります。

このことは、国としても、また私どもの町でも同じように言える言葉だと思います。従って青少年問題をなごらした町政はあり得ないと思ひます。もし、橋をかけたたり道路をつくらたり

することだけを政治と考える為政者があつたとするならば、それは欠陥為政者の誇(そしり)をまぬかれないうで

よ。特に環境の浄化は大人の責任においてなさねばなりません。店頭にはらんするカストリ週刊誌、十八才以下はお断りがかかる映画館、観光地の目玉商品化したいるストリップ等々、

あまりに不良文化財の多いのに驚きます。これでは口に健全育成を叫んでも、尻がぬけておつてはどうしようもありません。大人自身がまず襟を正しくすることが絶対必要なことと思ひま

## 青少年を考える

公民館長 佐藤 善次郎

す。その上で現在の青少年の意識構造がどうなっているかを考えねばならないと思ひます。

それは、昨年総理府発表の「世界青年意識調査の報告」や、本県の「青少年白書」等から現代青少年の意識構造がよくわかるように思ひます。

よく中高年齢層から「現代青年をどう理解したらよいであろうか」という疑問を出されますが、それにはやはりその特徴をつかむことが、一番早道な答であると思ひます。それで、私なりの考え方を

を気にしない。  
3 享乐的で労働を尊重しない。  
4 権利だけを主張し、義務感や責任感が乏しい。  
5 思考力に乏しく他人思考型である。

その他激情に走りやすく根気がないとか、感謝の念がうすいなどを挙げる事ができるでしょう。その他の普遍的な青年の特徴を踏まえて、その対策を考えねばなりません。

かような現地に立つて私の描く現代青年像は

- 1 いつも問題意識をもつ人
- 2 お互いの立場を認めることのできる人
- 3 情報を選択し処理する能力のある人
- 4 場所と相手を考えて自分を対処することのできる人
- 5 社会の変化に対応できる人

1 自己主張が活発で、発言能力が豊かである。  
2 正義感が強く矛盾に妥協しない  
3 合理性を尊重し現実的である。  
4 視野が広い。  
5 しきたりや伝統にこだわらない

その反面、短所としては  
1 自分本位で利己的で、自己主張が強過ぎて周囲のことを考えない  
2 ドライである。何でも金銭に換算したがる。他人に対する迷惑



# 成人おめでどう

## おとなの責任と自覚をもって

十五日は「成人の日」この日は昭和三十年四月一日まで生まれたおとなになったことを自覚し、二百二十五名の男女の方々から生かぬこうとする青年を祝い、励ます国民の祝日です。

成人トス」と定めてあると、民法第三条は「満二十歳以上で法律上独立の社会人としての地位を有する者は、成人とならるる」と規定されています。成人とならるる方々は、まず国民として



もつとも重要な選挙権が与えられ、国政や県町の政治に参加できる資格が得られたわけですから、財産関係や身分関係などこれまで未成年者のときのような法律上の保護は成年者には取り去られ、自分の責任と判断で行動することを要求されます。「成人おめでどう」一歩外に出ればあなたはおとなです。しっかりと成人としての自覚をお持ち下さい。

ここに、成人式を迎える一人の方の感想文を掲載します。

## 納得のいく生き方を

玉手正子

この正月、雪山の寒苦鳥」といふ言葉がある本で知った。寒苦鳥は、夜雪山の寒さに苦しめられて夜が明けたら明日こそは必ず果を啄うと鳴くのである。しかし、夜が明けて日がのぼり暖かくなると、夜の寒さを忘れて果を啄うと鳴くので遊んでしまう。そしてまた夜となり……毎日がむなしく過ぎてしまうのである。

生まれて二十年、両親、先生など多くの人たちの愛につつまれて緑豊かなこの国見の郷土で、不由なこともなくそだつてきた私である。まさに暖かい温室の中で幸せであったと思う。

## 「他人に流されない自分」を自覚して

佐藤弘利

しかしながら、この二十年の暖かい春の月日を顧みれば、自分自身が春の月日を顧みれば、時間というものになんとなく流され、他人のこのように生きてきたという感じがする。そして私は今まで何をしていたのだらうかと思う時、この「雪山の寒苦鳥」といふ言葉に胸の痛みを思ひ出した。

月余り。この頃の私はなにか重苦しいものに襲われた気がしている。それはなんであるのかはつきりしらないが、これからの私

浪人のまま成人式を迎える私にとって二十歳（はたち）という言葉は、責任とか自覚とかいうより重荷となつてしまふ。「次期日本を背負う若者が……」とおっしゃるかも知れないが、「大人になつた事を自覚し、自分の言動に責任を持ち、社会に貢献しよう」と己の成熟さを知るにつけ、とても言えそうにない。

呼び方は違つても、成人式に相応する儀式は古代から引き継がれてきている。その存在の意義があるからこそである。

私達の年代は「成人式」といふものをどのように捕えているのだろうか。「スーツも買ったか、V ANとJUNでどっちがいいかな

「あなたもやはり着物！」私も含め考えてみる必要があるのではないだろうか。

時間に追われ、仕事に追われ、毎日毎日一つの軌道の上を行つた来たる日の単純な生活は、私達人間から「心のゆとり」を奪つてしまつたように思う。考えることも無い、顧みることも無い、個性も無い薄っぺらな人間、精神文化の欠乏、人間性の崩壊。

私達の年代層こそ「人間とは何か」「生きるとはいかなることか」を真剣に考えねばならないのだ。青春時代の無かつた、いわゆる中年層の人達のつくりあげた軌道をたどらなくてはならぬという法は無い。言わずもなれ私は学生である。私の言っていることは入江の中でのでの妄想に過ぎないかもしれない。実際、現実と直面する時、甘いと感じることもしばしばある。

が「おまえの言っていることなど机上の空論だ」と片付けられてはあまりにも寂し過ぎる。

何に価値を見出すかによつて人生は決まると思う。金や名誉ではないはずである。

人生を一枚の絵にたとえるのなら、真白いキャンパスに筆を下ろすのは自分自身に他ならぬ。成人式を間近に控えた今、私は「他人に流されない自分」を自覚して

# 秦三郎氏 助役に就任



(秦 三郎氏)

二月十三日に行われた臨時町議会において、空席となつておつた助役のポストに、秦三郎氏が満場一致で選任されて就任した。

2月

4月

四月、待望の国見町史(第二巻)が発刊された。その内容の豊富さと編集の新鮮さなどに町内外から好評を博した。



# 国見町史発刊 第二巻

# おもなできごと



# 東海林議長の 逝去一町葬

五月二十五日、東海林一郎議長が逝去された。同三十一日、町民体育館で町葬がしめやかに行われた。町葬には町内外から大ぜいの人が参列。遺影を前に焼香をして、めい福を祈つた。

5月

7月

# 町議会議員の 補欠選挙

議員数が法定数を下回つたため七月十六日町議会議員の補欠選挙が行われ、四人の新しい議員が誕生した。



5月

# 岩淵遺跡復元



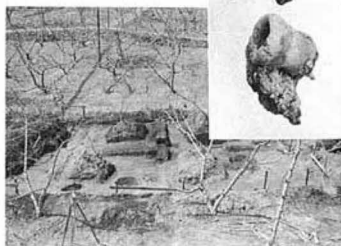
日本でも最大級と称される直徑七・四メートルのほぼ円型の堅穴住居跡、その中にある長さ三・二メートルの縄文土器埋設石組炉、これらを保存するため住居家屋を復元した。

# 国見史跡めぐり

題字は佐藤町長 ⑪

# 山居製鉄遺跡について

(遺跡全景と羽口・鉄滓)



歴史時代に入つてからの人間生活にとって、鉄は欠くことのできない原材料となつているが国見町では、大字高城字山居の地に鉄くずが出土する所があることはかなり以前から知られていた。室町時代か戦国時代あたりには鍛冶屋がいたのではないかというのが大かたの予想するところであつて、大して重要視はしていなかつた。

ところでこの遺跡を町史の資料編に収めるべく調査したところ東北地方でもあまり調査されたことのない古代製鉄遺跡であることが判明し、全国的に注目されることになった。県内でのこの種の遺跡が本格的に調査された例がなく、東北

北地方では白石市で一例数えるのみで、全国的に見ても十例程度を数えるにすぎなかつた。今度の調査で判明したことは、炉跡が五つ検出され、フイゴの口や鉄滓(スラッグ)が多数発見され、これらに混じつて土師器が数点、堅穴住居も一棟検出された。これらのことから西暦十世紀頃(平安時代中期から前期にかけて)のものであることが知られるに至つた。今後は鉄滓の科学分析をしたり、また原料土地を究明したり、炭素による年代測定などをし、学問的な諸研究を終え正式な報告書を作成することになっている。(町史第二巻準備のこと)

# 1974年 国見町の



〈佐藤善次郎さん〉

## 県文化功労賞を受賞 公民館長

### 佐藤善次郎さん

公民館長の佐藤善次郎さんが社会教育関係者としては初めて、県文化界の最高の榮譽である県文化功労賞を受賞、わが町の名を高めた。

## あつかし山 展望台完成

町の観光のシンボル、町民の憩いの場として厚樫山の山頂に展望台が完成、その展望台からの眺望は抜群で訪れる人を感嘆させた。



11月 7月

12月 7月

## 個人住民税 7年連続完納

国見町は昭和四十二年度から七年連続個人住民税完納の偉業を達成、県知事から表彰された。



## 合併二十周年 記念式典

昭和二十九年三月三十一日、藤田町、小坂村、森江野村、大木戸村、大枝村の四ヶ村が合併、この合併二十周年を記念し、十二月七日、記念式典が行われた。



この記念のおもなできごとには編集者勢要覧を発売、各家庭に一冊づつ贈呈した。

## 社会を明るくする運動 小学生募集作品発表

③ 交通事故をなくそう  
三年 佐藤真由美  
毎日、テレビやシンぶん、いやと言うほど交通じこの話題が、出てくる。  
でも、どしゃくずれ、大雨などとはべつだけど、交通じこは、みんな人間が悪いのだ。  
よっぱらい運てんは、やってはいけないのややっていい。  
これも人間が悪い。  
とび出し事こ、悪いおうだんそのほかいろいろある。  
「きまりがあつても、それをつこうしないから、交通じこが、おきるのだと、わたしは思う。  
もし、一人一人が、きまりをもつたら、交通じこなどは、一つもないはずだ。  
交通じこで、おとうさん、おかあさん、兄弟をなくした人たちの気持ちを、わたしとして考えたら、たたまをたいて、なきわめきた

いようである。  
わたしの家でも、おとうさんが車で、つとめに出ている。  
おとうさんが帰つてこなくて、バトカーやきゆうきゆう車のサイレンがなる時とても心配である。  
おとうさんは車に、おまもりをつけている。  
わたしも、おとうさんに、「いつてらっしゃい」と、言つてから、声には出さないけど、「交通じこはおこさないで、わたしを運てんはよめてお」といつも心の中できげ。  
交通じこで、おとうさんや、おかあさんのいない家では、みんなの家では明るくても、その家ではどんなにかさびしいだろう。  
だから、運てんする人たちも、どろろを歩くみなさんも、暗いかていを作らないように、きまりをよくまもり、それをつこうし明るいいかていなきづき、明るい社会を作り、みんな、きょうりよくして生きていきたい。

## 保育所の 入所者を募集

藤田保育所の入所者を下記により募集します。

- ◇申込受付期間 1月16日～25日
- ◇申込受付場所 藤田保育所
- ◇年令 満1才以上
- ◇募集定員 100名
- ※ 詳しくは役場福祉係へおたずね下さい。

# 毎月十日は「防犯の日」です

町民のみなさんの平穏な日常生活をおびやかす各種の犯罪はあとを断らせん。

犯罪を予防して、犯罪のない明るい国見町をつくるため

毎月一〇日を防犯の日と定め、警察と地域の方々が一体となった防犯活動を展開しております。

防犯の日は

- 盗難の予防
- 暴力事件の予防
- 少年非行の防止

などを旨として、主として次のような活動を実施しておりますのでご協力をおねがいします。

防犯診断  
一般住宅、商店、事業所等の防犯診断を行い、盗犯の予防をはかります。

防犯パトロール  
犯罪の多い地域を重点とした防犯パトロールを強化します。

街頭補導  
非行少年等の早期発見、補導を行います。

自動車、自転車の防犯診断

カギかけの励行や防犯登録の推進を指導します。

防犯灯の点検等  
暗い夜道

をなくすための活動を

行います。

防犯器具の

あつせん等

防犯呼

びかけや防

犯プザーの

あつせんを

行います。

謹賀新年

犯罪のない、明るい町を旨として今年も努力いたしますので今後ともご協力をお願いします  
昭和五十年一月

国見町防犯協会

小坂支部

藤田支部

森江野支部

大木戸支部

桑折警察署



## 税金の還付を受けるための申告はお早めに

昭和四十九年分の所得税の確定申告と納税は、二月十六日から三月十五日までです。

確定申告をしなければならぬ人は、四十九年中の所得金額の合計額が基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの各種の所得控除の合計額より多い人などです。

なお、源泉徴収された税金や、予定納税した税金が納め過ぎになっている人は、確定申告をして税金の還付が受けられます。

還付を受けるための申告は、二月十六日以前でも受け付けています

## 税の相談はお気軽に

今年も所得税の確定申告期が近づいてきましたが、税金のことで困っている方のために、税務署ではいつでも皆さんの税の相談に応じています。また、手紙や電話による相談も行っています。

## こよみ



1月 (むつき)

- 15日・成人の日・年賀はがきお年玉抽選
- 16日・やふ入り
- 18日・土用
- 19日・スキー教室 (安達太良)
- 21日・大寒 (ききらぎ)
- 2月
- 3日・部分、豆まき
- 4日・立春
- 9日・スキー教室 (山形蔵王)
- 11日・建国記念日
- 14日・聖バレンタインデー

(メモ) 気が強りつめていたせいか、新年ではあまり寒さを感じなかつたのに、この頃か。その寒さはひとお部屋を少しでも暖かくしよう。部屋を暖めるにはストーブなど熱を出す必要があるが、その熱をできるだけ逃がさないようにすることです。特に、スキ間暖かい場所を調べてみましょう。

## ⑦ グループ紹介 国見町民謡会



毎週火曜日の晩、福祉センターの二階から楽しそうなたこえが聞こえてくる。国見民謡研究会の練習である。現在会員二十八名、田中、泉田、板橋、徳江、川内町内各地区から集まる老若男女の五支部は十一月から三月まで週グループで、その仲のよいこと、一回夜間、農協民謡部長吉田、センさん宅では年間を通して月二〜三

昭和三十八年十一月十日、現会 回昼間練習を実施している。長野村隆一さん宅で結成というからこれです。その間に民謡花盛り、野村会長長春日無し毎週一回、年間少なくとも四十回と。しかし元来が責任感強いから北は北海道のはてに至る全国 全県下を駆け巡った底力を發揮すの代表的民謡の正しい唄い方の研。万一会長に事故あつても、本

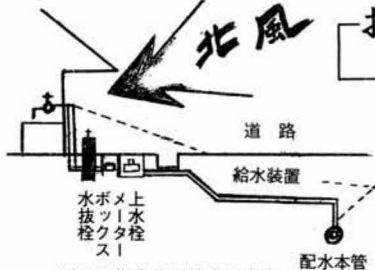
会長自ら指導の任に当り、会員める態勢であるのはまことに力強と共に進もうと努力している。幸い。

い伊達町の小野繁蔵(桃寛)氏が月二回、尺八をもつて伴奏応援してくれらる。大助かりとのこと。小野氏のもと藤田散宿所にいらした方では退職、尺八の師匠をしておられる。

## 民謡会

会場は初め藤田公民館(商工会館)から藤田保育所に移り、センター完成と同時にここに本部を置

# お宅の水道管は完全？



◎水道の凍結による故障はいつせいに発生しますので、すぐに修理に伺えないことがあります。水道管は凍らないようこわさないよう十分な管理をお願いします。

- 寒さはいよいよ厳しくなりました。お宅の水道管の冬仕度は完全ですか。次のようない。修繕工事をお願いする所はもう一度見て下さい。
- ①北風があったる場所の水道管
  - ②蛇口の部分
  - ③メーターボックスの中

## 国見町指定公認給水工事店

公認給水工事店名	代表者名	結 有線	先 公社
所備部備部所部部	齋高後藤	2831	2310
業道業業道	喜哲貴	2816	2137
工設水道	助男夫	2231	3103
ス道ス	藤橋藤	3934	2067
店工機	江沢沢	3937	3406
備道商	高野重	3149	3198
道部部	高野重	2903	3198
水水水	高野重	3429	2722
会会会	高野重	3433	2720
商商商	高野重		
電電電	高野重		
江江江	高野重		
国国国	高野重		

自………自宅 事………事務所

◎家庭での水道工事 給水装置の新設、増設、改造、修繕工事は町指定を受けた公認水道給水工事店に申し込んで下さい。修繕工事を申し込みの際は、住所、氏名(世帯主)、付近の目標になるもの、故障の箇所状況できるだけわくわくお知らせ下さい。家庭でできる修繕は、パッキンの取替程度です。

賞却資産の申告書と給与支払報告書の提出は一月末日までに!

## こんどこそ全戸お求めを!!

### 国見町史第三巻(資料編2)

#### 町内予約特価二千六百元

明治・大正・昭和(終戦まで)三代にわたる国見町の歴史を物語り、貴重な史料を満載して、今年度の貴重史料を満載して、今年度の四月には前巻同様の立派な姿でお目見えます。ねだんは定価四六〇〇円、予約特価四一〇〇円、それを町内予約者には二六〇〇円でお頒ちいたします。

前回は全戸普及をめぐって皆様にご奮発いただきましたが結局六六パーセントに止まりました。締切後になつて是非欲しいという方が続出しましたが、限定出版の悲しさ全部おこたわりました。今度この調査は「農業に関する国勢

#### 農業センサスに御協力下さい

農業センサスが二月一日現在で全国一斉に行われます。この調査は「農業に関する国勢

#### 2月10日 伊達西部 土地改良区総代選挙

- ◇選挙期日 昭和五十年二月十日
- ◇投票時間 午前九時～午後三時
- ◇告示期日 昭和五十年一月二十一日
- ◇選挙すべき総代の定数
- ◇選挙権 当該土地改良区の組合員
- ◇名簿縦覧期間 昭和五十年一月二十六日～一月三十日(毎日午前八時三十分～午後五時)
- ◇名簿縦覧場所 各選挙区とも選挙区域の町役場

選挙区	選挙区域	総代表
第一区	国見町	二十一人
第二区	桑折町	七人
第三区	梁川町	五人

※なお、この選挙についての疑問点や詳細については当土地改良区にお問い合せ下さい。

調査」ともいふべき最も基本的かつ総合的な統計調査で、昭和二十五年以来五年ごとに実施されているものである。

この調査のため調査員が農家の皆さんのお宅を訪問することになりますのでご協力をお願いします。

白銀は 招く

スキー教室へ どうぞ

- いよいよ冬期スポーツの花形、スキーシーズンの到来です。
- 公民館では、次の日程でスキー教室を開催いたします。ボーゲンからウエーデルンまで各スキー場専任指導員がいてぬいに教えてくれます。これからスキーをおぼえたいと思つているあなたも気軽に参加してみませんか。
- ◇期日と場所
  - 一月十九日 安達太良
  - 二月九日 山形蔵王
  - 二月二十三日 高湯
  - 三月九日 天元台
- ◇定員 四十五名
- ◇費用 各回とも十五百円
- ◇申込先 公民館(福祉センター)
- くわしくは公民館へ

# ちしとせ



## 昭和五十年年度 国見町奨学生募集

国見町教育委員会では次より奨学生を募集しております。

奨学生対象者：

昭和五十年年度に、高校、高専  
大学に進学する予定の方

奨学金の種類：

○入学支度資金——入学時に高校、高専が三万円、大学十万円を貸与

○修学資金——修学期間中、毎月41711円 公2111

○申し込み期限  
一月三十一日

その他詳細については、町教育委員会におたずね下さい。

〒有41711 公2111

月高校三千元、高専四千元、  
大学六千円貸与  
募集人数  
若干名

○申し込み方法

現在中学生は東北中学校へ、それ以外の方は教育委員会へ  
おし出下さい。

○申し込み期限  
一月三十一日

その他詳細については、町教育委員会におたずね下さい。

〒有41711 公2111

## 昭和五十年年度 県学生寮入寮者募集

福島県では、つぎのとおり学生寮の入寮者を募集しています。

○対象：

福島県出身で東京近辺の大学一年生

○募集人員

男一十五名 女一十二名

○寮費

月額約一万六千五百円程度  
(食費を含む)

○申込受付期間

昭和五十年一月七日から一月三十一日まで

○申込受付場所

福島県教育庁財務課内  
〒福島(21)11111

なお「募集案内」「申込用紙」は受付場所のほか、県内高等学校県教育事務所に用意してあります

また、詳細についても同事務所におたずね下さい。

## 善意ありがとうございます

このほど次の方々より寄付が寄せられました。厚くお礼を申し上げます。  
(敬称略)

社会福祉協議会を通して「手をつなぐ親の会」に(十万円)

大町南 菊地 清

「手をつなぐ親の会」に(五万円)

町議会議員一同  
社会福祉協議会に(二万円)  
県議会議員 石幡吉左門

歳末助け合い運動に(二万円)  
川内 鈴木 義光

歳末助け合い運動に(衣類)  
塚野目青年会

生活援助資金に(三万円)  
退職民生委員一同

安藤留作、後藤清、熊坂チ  
ワ、五十嵐、斎藤兼吉、  
松浦新一、松浦ハル、斎藤  
長一、村上トミ

## おわび

十一月十五日付広報「く」にみにおいて、広城農道路線図は多少の誤りがありました。つつしんでおわび致します。なおくわしくは役場産業課におたずね下さい。

## おめでとうございます

(十二月中旬に届けられた人 敬称略)

父の氏名 子の名 部落

紺野 進 貴子 宮町北

小林善勝 直喜 原町

谷津富夫 崇 大木戸

佐藤光信 美紀子 貝田

鈴木 誠 大介 駅前

佐藤正裕 加奈子 貝田

新年明けましておめでとうございます。ことしもみなさんに親しまれる広報づくりのためがんばりたいと思います。どうぞよろしくご指導くださいますようお願いいたします。



## 編集日記

おくやみ申し上げます (十月中旬に届けられた人 敬称略)	氏名	年齢	部落
伊藤 正雄	61	滝山	
中野 ミツ	80	鶯町	
國分 午吉	76	石母田西	
石川 博正	48	第四班	
鈴木 友助	83	中部	
佐藤 カネ	78	第四班	
飛田 正二	42	宮町北	
佐藤 重	57	宮町南	

八巻英男	美幸	徳江北
草野達郎	郁子	大町北
小室正利	利恵	滝山
佐藤保雄	俊明	貝田
佐久間隆	正敏	大町南
佐藤正美	和歌子	本町
佐藤松男	徳昭	第二班